

平成 31 年 3 月 4 日 (月)
国土交通省 関東地方整備局
大宮国道事務所

記者発表資料

「H30新大宮バイパス横断歩道橋下部工事」において 「見積活用方式」「間接工事費実績変更方式」「難工事指定」を試行します

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「H30新大宮バイパス横断歩道橋下部工事」については、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じていると考えられることから、以下の試行を行います。

① 見積活用方式

本工事は、埼玉県さいたま市桜区桜田地先での国道17号新大宮バイパスにおける新設歩道橋の下部工事を行うものです。

市街地であり上空にある高速道路との離隔を確保しながらの制限が伴う施工となる工事のため、作業効率が低下することが懸念されます。

このため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証のうえ、予定価格に反映する「見積活用方式」を採用します。

見積を求める工種は、標準的な積算と乖離が予想される工種より選定しています。

② 間接工事費実績変更方式

安全費及び運搬費において、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認のうえ実績により共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

③ 難工事指定

本工事は、工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局	電 話	048-600-3151 (代)	
技術管理課 課長補佐	おおの 大野	ひろゆき 宏之 (内線 3312)	制度のことについて
大宮国道事務所	電 話	048-669-1200 (代)	
副所長 (技)	ごかん 後閑	ひろゆき 浩幸 (内線 205)	} 対象工事の内容について
交通対策課長	こうち 河内	やすゆき 泰幸 (内線 471)	

《工事概要》

- (1) 工 事 名：H30新大宮バイパス横断歩道橋下部工事
- (2) 工 事 場 所：埼玉県さいたま市桜区桜田地先
- (3) 工 期：契約の翌日から平成31年12月27日まで（予定）
- (4) 入 札 方 式：一般競争入札総合評価落札方式（施工能力評価Ⅱ型）
- (5) 工 事 種 別：一般土木工事（C+B）
- (6) 工事内容（概要）

歩道橋下部工	1式
・作業土工	1式
・既製杭工	20本
（φ600mm、L=36.0m）	12本
（φ400mm、L=35.5m）	8本
・橋脚フーチング工	約47m ³
・階段基礎工	約6m ³
・構造物撤去工	1式
・仮設工	1式

《見積活用方式について》

○見積の提出を求める工種

- ・直接工事費のうち、歩道橋下部工の作業土工に係るもの

○見積の提出を求める理由

本工事は、埼玉県さいたま市桜区桜田地先の国道17号新大宮バイパスにおける新設歩道橋の下部工事を行うものです。

施工箇所は、市街地であり沿道全域に店舗や住宅等が連坦し交通量も多い箇所です。

施工にあたっては、上空にある高速道路との離隔を確保しながらの制限が伴う施工になること、かつ、現道交通及び沿道店舗等の出入りを確保しながらの施工とならなければならず、作業効率の低下に伴い、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

《間接工事費実績変更方式について》

○実績により変更を行う工種

- ・共通仮設費（率分）のうち、安全費及び運搬費

○実績により変更を行う理由

施工にあたっては、上空にある高速道路との離隔を確保しながらの制限が伴う施工になることから作業効率が低下すること、かつ、現道交通及び沿道店舗等の出入りを確保しながらの施工とならなければならず複数回の規制帯設置が必要となり、また、沿道には店舗・住宅等が連坦し、施工箇所周辺に資機材置き場の確保が困難であり、その都度の資機材搬入が必要となる。

以上のことから、安全費及び運搬費について、標準的な積算と乖離が想定されます。

以上の点より、間接工事費実績変更方式の対象項目として「安全費」、「運搬費」を対象とします。

《難工事指定について》

○難工事指定

本工事は、離隔を確保しながらの制限が伴う施工、また、交通量の多い現道上で交通規制を伴う夜間作業での厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《スケジュール》

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| ○入札公告、入札説明書交付 | ：平成31年 3月 6日（水） |
| ○競争参加資格確認申請書、見積書 提出期限 | ：平成31年 4月 4日（木） |
| ○競争参加資格確認資料、入札書・工事費内訳書 提出期限 | ：平成31年 4月18日（木） |
| ○開札日 | ：平成31年 5月17日（金） |